

ユーティリティ ユーザーズガイド



富士通アイソテック株式会社

Revision 1.0.1.0

目次

1	はじめに	2
1.1	概要	2
1.2	関連ドキュメント	2
1.3	動作環境	3
1.4	本書での説明表記について	3
1.5	商標	3
2	インストール・アンインストール	4
3	操作方法	5
3.1	ユーティリティの起動と終了	5
3.2	プリンタ名/ポートの設定	7
3.2.1	Windows プリンタドライバのポート	9
3.2.2	USB ポート	10
3.2.3	COM ポート	11
3.2.4	LAN ポート	12
3.3	プリンタのセットアップ	14
3.3.1	プリンタのセットアップを変更する	15
3.3.2	プリンタのセットアップ情報を確認（取得）する	16
3.3.3	プリンタのセットアップ情報を印刷する	17
3.3.4	セットアップの内容を初期値に戻す	18
3.3.5	セットアップの内容をファイルに保存し読み込む	19
3.4	ロゴの設定	21
3.4.1	ロゴをプリンタに登録する	22
3.4.2	ロゴファイル一覧を編集する	24
3.4.3	ロゴファイル一覧の内容をファイルに保存し読み込む	25
3.4.4	プリンタに登録したロゴを削除する	27
3.4.5	プリンタに登録したロゴを印刷して確認する	28
3.4.6	プリンタに登録してあるロゴ情報を取得する	30
3.4.7	ロゴ登録可能なサイズを確認する	31
3.4.8	Windows ドライバを使用してロゴを印刷する	32
3.5	バージョン・ヘルプの表示	33
4	使用上の注意	34
5	改訂履歴	35

1 はじめに

1.1 概要

このドキュメントは、FP-2200/FP-2100/FP-2000 プリンタで使用するユーティリティ・ソフトウェア（FP サーマルプリンタユーティリティ）の使用方法について記載しています。
FP サーマルプリンタユーティリティは、プリンタのセットアップ情報の確認や変更、ロゴの登録等をパソコンからかんたんな操作で行うことができる Windows 専用のソフトウェアです。

1.2 関連ドキュメント

下表に関連するドキュメントを示しますので、適宜ご覧ください。

ドキュメント名	参照フォルダー/ファイル名
インストールガイド	¥Manual¥Software¥Japanese¥FP2000_InstallGuide_ja.pdf
ユーザーズマニュアル	¥Manual¥Hardware¥Japanese¥FP2000_UsersManual_ja.pdf
Windows ドライバユーザーズガイド	¥Manual¥Software¥Japanese¥FP2000_WindowsDriverGuide_ja.pdf

1.3 動作環境

FP サーマルプリンタユーティリティは、以下の環境でご利用になれます。

➤ プリンタの設定

- ・ エラー復帰 : 自動

<ガイド>プリンタ出荷時の初期値は “自動” です。

通常はそのままご利用になれますが、OPOS ドライバを使用した際は、[エラー復帰] 設定が “コマンド” になるため設定変更が必要です。

設定方法については、プリンタの取扱説明書を参照してください。

➤ インタフェース

- ・ シリアルインタフェース
- ・ USB インタフェース
- ・ LAN インタフェース

※ Bluetooth インタフェースでのご使用はできません。

プリンタの設定及びロゴ登録を行う際は、USB インタフェースで行ってください。

インタフェースの切り替え方法については、プリンタ取扱説明書を参照してください。

➤ 実行条件

本ユーティリティを実行するには、管理者権限が必要です。

実行する際は、Administrators のアカウントでログオンしてください。

※ WEPOS 2009 の場合

LAN インタフェースでご使用の際は、“Management and Monitoring Tool” コンポーネントを追加してください。

1.4 本書での説明表記について

本書では、FP-2200 プリンタを例に挙げて記載しています。

その他のプリンタをご使用の場合は、読み換えてください

OS により操作手順(説明内容)が異なる場合がありますので、「インストールガイド」の「本書での説明表記について」を参照しご使用の OS に該当する表現に読み換えてください。

1.5 商標

本書内に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

2 インストール・アンインストール

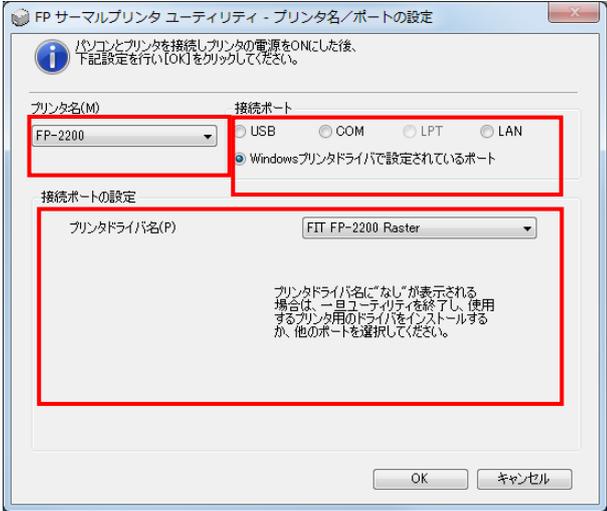
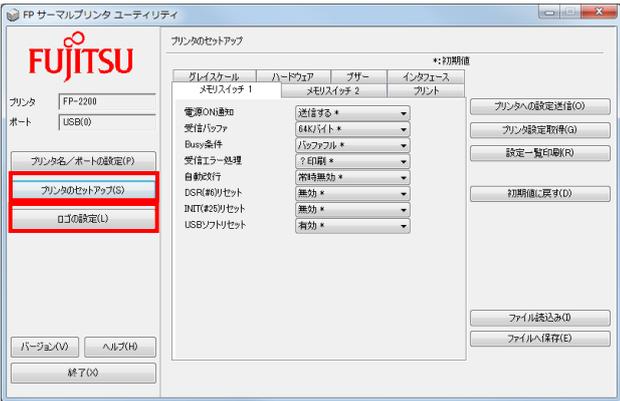
インストールとアンインストール方法については、「インストールガイド」の
「インストール」
「アンインストール」
をご覧ください。

3 操作方法

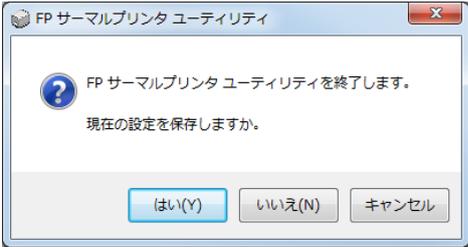
3.1 ユーティリティの起動と終了

インストールが完了しましたら、ユーティリティを起動します。以下に本ユーティリティの起動と終了方法について記載します。

〈操作方法 - 起動〉

<p>1</p>	<p>【Windows 10 以降の場合】 すべてのアプリ(※)から[FIT FP Series Printer]→[FP-2000 Series Utility]をクリックします。</p> <p>【Windows 8 / Windows 8.1 の場合】 アプリ一覧から(※) [FP-2000 Series Utility]をクリックします。</p> <p>【Windows 7 以前の場合】 Windows スタートメニューのすべてのプログラム(※)から [FIT FP Series Printer] →[Utility] →[FP-2000 Series Utility] をクリックします。</p> <p>※各 OS における画面の表示方法については、「インストールガイド」の「本書での説明表記について」を参照ください。</p>	
<p>2</p>	 <p>[プリンタ名/ポートの設定]画面の指示に従い、ご使用のプリンタ名、接続ポートを選択し、[OK]をクリックします。</p> <p>※[プリンタ名/ポートの設定]画面の操作方法については、「3.2 プリンタ名/ポートの設定」を参照ください。</p>	
<p>3</p>	 <p>本ユーティリティのメイン画面が表示されます。</p> <p>※プリンタのセットアップ情報の取得/変更は、[プリンタのセットアップ]画面で、ロゴの登録/削除は、[ロゴの設定]画面で行います。各操作方法については、「3.3 プリンタのセットアップ」、「3.4 ロゴの設定」を参照ください。</p>	

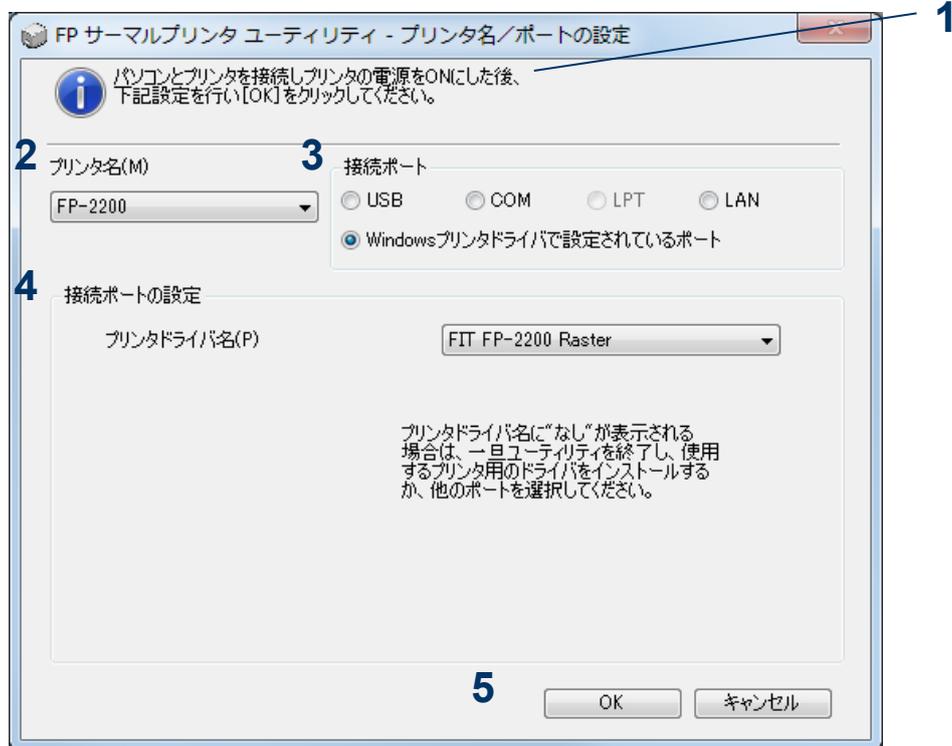
<操作方法 - 終了>

<p>1</p>		<p>メイン画面の[終了]をクリックします。</p>
<p>2</p>		<p>現在の設定内容を保存するかどうかのメッセージボックスが表示されますので、 保存する場合は、[はい]、 保存しない場合は、[いいえ]、 終了せずメイン画面に戻る場合は、 [キャンセル]をクリックします。</p> <p><ガイド> 現在の設定を保存した場合、次回起動した際の初期画面に保存した設定値が表示されます。 保存する設定は、[プリンタのセットアップ]内の設定と、[ロゴの設定]内の[ロゴファイル一覧]の内容です。</p>

3.2 プリンタ名／ポートの設定

ここでは、[プリンタ名／ポートの設定] 画面の操作について説明します。本画面では、使用するプリンタの選択や接続ポートの設定を行います。

※ Bluetooth インタフェースから設定は行えません。その際は USB インタフェースで設定を行ってください。



本画面は、次のときに表示されます。

- ・ 本ユーティリティ起動時、接続ポートが1度も確定していない場合（初回起動時）
- ・ 本ユーティリティ起動時、プリンタとの接続が確認できなかった場合
- ・ メイン画面の[プリンタ名/ポートの設定] ボタンがクリックされたとき

〈操作方法〉

1	プリンタの電源オン	パソコンとプリンタを接続し、プリンタの電源をオンします。
2	[プリンタ名]の選択	使用するプリンタ名を選択します。
3	[接続ポート]の選択	<p>パソコンとプリンタを接続するインタフェース（ポート）を以下から指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows プリンタドライバで設定されているポート(*1) ・ USB : USB ポートに接続している場合 ・ COM : COM(RS232C シリアル) ポートに接続している場合 ・ LAN : LAN に接続している場合 <p>*1: Windows プリンタドライバで設定されているポートを使用します。本ポートを使用する際は、使用するプリンタ用のプリンタドライバがインストールされている必要があります。</p>

4	[接続ポート設定]	<p>接続ポートの詳細設定を行います。 設定内容はポートごとに異なります。詳細は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows プリンタドライバのポートの場合 ⇒ 3.2.1 章 ・ USB の場合 ⇒ 3.2.2 章 ・ COM の場合 ⇒ 3.2.3 章 ・ LAN の場合 ⇒ 3.2.4 章
5	[OK]/[キャンセル]	<p>[OK] をクリックします。 接続確認中のメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p> <p>プリンタとの接続が確認されると、メイン画面が表示されます。 設定したプリンタ名とポートについては、画面左上の[プリンタ]と[ポート]で確認することができます。</p>  <p>USB の () 内には、シリアル番号が表示されます。 なお、プリンタの「シリアル番号」設定が「無効」の場合は“0”で表示されます。</p> <p><ガイド> [キャンセル] をクリックした場合で、プリンタとの接続が一度も確認できていない際は、メイン画面でのプリンタの設定や情報取得機能は使用できません。 使用できない設定についてはグレーアウトで表示されます。</p>

3.2.1 Windows プリンタドライバのポート

ここでは、[接続ポート] で “Windows プリンタドライバで設定されているポート” を選択した際の [接続ポートの設定] について説明します。



<ガイド>

指定したプリンタ用のプリンタドライバがインストールされていない場合に“なし”が表示されます。

この場合、[OK] ボタンはグレーアウトで表示されます。

画面の指示に従って操作してください。

<設定項目の説明>

設定項目	説明
プリンタドライバ名	使用するプリンタドライバ名（フレンドリ名）を指定します。

<ガイド>

Windows プリンタドライバを LAN 経由で使用する場合、LAN 情報の設定およびプリンタ専用 TCP/IP ポートの作成が必要です。

本設定は「プリンタ LAN 設定ツール」を使用し簡単に設定することが可能です。

「プリンタ LAN 設定ツール」のインストール方法については「インストールガイド」を、使用方法についてはプリンタ LAN オンラインマニュアルを参照してください。

3.2.2 USB ポート

ここでは、[接続ポート] で “USB” を選択した際の [接続ポートの設定] について説明します。

接続ポートの設定

ポート名(P) USB(Serial No.0) 更新(D)

ポート名に“なし”が表示される場合は、パソコンとプリンタが接続され、プリンタの電源がONになっているかを再度確認し、[更新]をクリックしてください。

尚、プリンタのセットアップで「シリアル番号 = 無効」の場合、Serial Noは、“0”で表示されます。

＜ガイド＞

プリンタの電源がオフの場合や接続されていない場合に“なし”が表示されます。

この場合、[OK]ボタンはグレーアウトで表示されます。

画面の指示に従って操作してください。

＜設定項目の説明＞

設定項目	説明
ポート名	<p>プリンタが接続されている USB ポートを指定します。</p> <p>()内の “Serial No.” には、プリンタの製造番号（シリアル番号）が表示されます。</p> <p>＜ガイド＞ Serial No.について、プリンタの「シリアル番号」設定が「無効」の場合は “0” で表示されます。</p>
更新	<p>USB で接続されているプリンタからシリアル番号を取得し[ポート名]を更新します。</p> <p>＜ガイド＞ 本画面を表示後に接続されたプリンタについては、そのシリアル番号は反映されません。このような場合に[更新]をクリックすることにより表示されるようになります。</p>

3.2.3 COM ポート

ここでは、[接続ポート] で “COM” を選択した際の [接続ポートの設定] について説明します。

※ Bluetooth の仮想 COM ポートには対応していません。

接続ポートの設定

ポート名(P) COM1

ボーレート(B) 115200BPS

フォーマット(F) 8NONE1

プロトコル(B) DSR/DTR

<設定項目の説明>

設定項目	説明
ポート名	プリンタが接続されている COM ポートを指定します。
COM1	COM1 に設定します。
COM2	COM2 に設定します。
COM3	COM3 に設定します。
COM4	COM4 に設定します。
ボーレート	データ転送時の通信速度を BPS (ビット/秒) で指定します。
2400BPS	2400BPS に設定します。
4800BPS	4800BPS に設定します。
9600BPS	9600BPS に設定します。
19200BPS	19200BPS に設定します。
38400 BPS	38400 BPS に設定します。
57600 BPS	57600 BPS に設定します。
115200 BPS	115200 BPS に設定します。
フォーマット	データフォーマット (データビット, パリティ, ストップビット) を指定します。
7EVEN1	データビット : 7, パリティ : 偶数, ストップビット : 1 に設定します。
7ODD1	データビット : 7, パリティ : 奇数, ストップビット : 1 に設定します。
8NONE1	データビット : 8, パリティ : なし, ストップビット : 1 に設定します。
8EVEN1	データビット : 8, パリティ : 偶数, ストップビット : 1 に設定します。
8ODD1	データビット : 8, パリティ : 奇数, ストップビット : 1 に設定します。
プロトコル	データフローの制御方法 (プロトコル) を指定します。
DSR/DTR	DSR/DTR に設定します。
XON/XOFF	XON/XOFF に設定します。

3.2.4 LAN ポート

ここでは、[接続ポート] で “LAN” を選択した際の [接続ポートの設定] について説明します。

本ユーティリティでは、LAN に接続されているプリンタに対し一括でセットアップの設定やロゴの登録を行うことができます。

一括で設定や登録を行うためには、[プリンタリスト]に対象とするプリンタの IP アドレスを追加します。追加の方法は、(a)手動で IP アドレスを入力する方法と、(b)接続されているプリンタを自動で検索し追加する方法があります。

(a) 手動で IP アドレスを入力する方法

1	[IP アドレス]の入力	<p>接続されているプリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p><ガイド> “x.x.x.0” , “x.x.x.255” の IP アドレスは指定できません。</p>
2	[プリンタリスト]へ追加	<p>[追加]をクリックします。 追加時にプリンタとの接続確認が行われます。 接続確認が終了すると入力した IP アドレスが[プリンタリスト]へ追加されます。 接続が確認できなかった場合、リストへは追加されません。</p> <p><ガイド> 追加可能な IP アドレスは 255 個までです。 手動で追加した場合、[MAC アドレス]は表示されません。</p>

(b) プリンタを自動で検索する方法

1	プリンタの検索	<p>[検索]をクリックします。 検索中を示すメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p> <p>検索が終了すると検出されたプリンタの IP アドレスと MAC アドレスが[プリンタリスト]へ表示されます。</p>
----------	---------	--

＜設定項目の説明＞

設定項目	説明
IP アドレス	プリンタの IP アドレスを入力します。
追加	入力した IP アドレスを [プリンタリスト] に追加します。
検索	接続されている FP モデルのプリンタを検索し [プリンタリスト] に反映します。
プリンタリスト	設定や登録を行うプリンタの IP アドレスの一覧を表示します。 ＜ガイド＞ メイン画面の [ポート] へは、本リストで選択されている IP アドレスが表示されます。プリンタからの設定情報取得はこの IP アドレスのプリンタが対象となります。
削除	[プリンタリスト] から選択されている IP アドレスの項目を削除します。

3.3 プリンタのセットアップ

ここでは、[プリンタのセットアップ] 画面の操作について説明します。[プリンタのセットアップ] 画面は、メイン画面において [プリンタのセットアップ] をクリックすることにより表示されます。

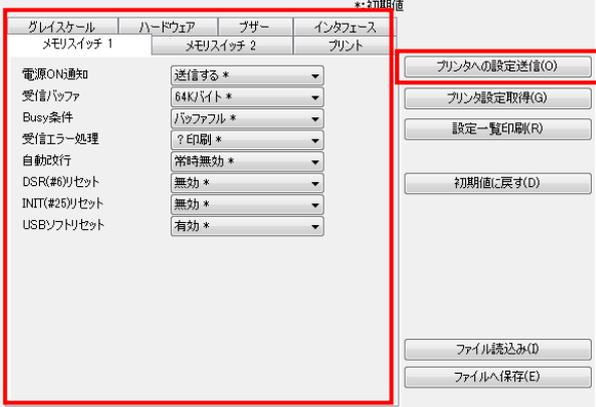
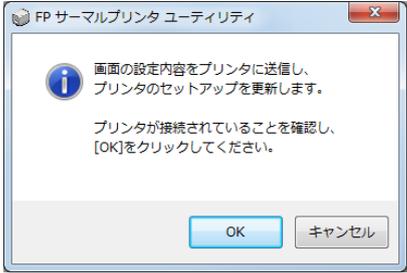


本画面では、プリンタのセットアップ情報の確認（取得）や変更、一覧印刷などを行うことができます。

3.3.1 プリンタのセットアップを変更する

画面の設定内容をプリンタに送信し、プリンタのセットアップ内容を更新します。

<操作方法>

<p>1</p>		<p>画面の[メモリスイッチ1][メモリスイッチ2][プリント][グレースケール][ハードウェア][ブザー][インタフェース]タブ内の設定を変更します。</p> <p><ガイド> [メモリスイッチ1][メモリスイッチ2][プリント][グレースケール][ハードウェア][ブザー][インタフェース]タブには、選択されたプリンタに対応したセットアップ項目が表示されています。</p> <p>セットアップ項目の説明については、「ユーザーズマニュアル」の「9-3. セットアップ設定項目」を参照ください。</p>
<p>2</p>		<p>[プリンタへの設定送信]をクリックします。</p>
<p>3</p>		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し[OK]をクリックします。</p> <p>↓</p> <p>プリンタに設定内容が送信されます。設定が完了するとプリンタがイニシャル動作をします。</p>

<ガイド>

[メモリスイッチ2]タブにある[シリアル番号]を“有効”に変更しプリンタへ設定送信した際は、その後プリンタへの設定送信や取得を行う前に[プリンタ名/ポートの設定]にて接続ポートを更新してください。

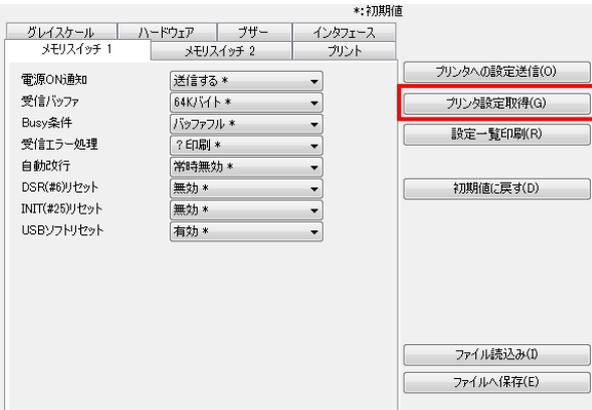
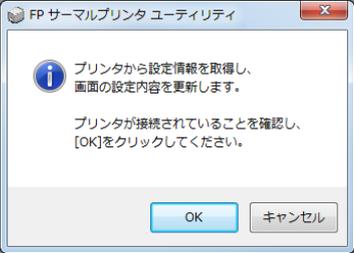
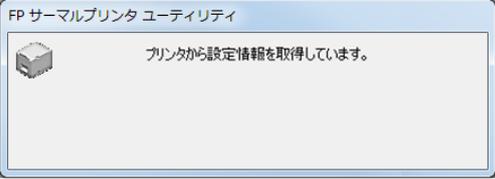
解説) [シリアル番号]を変更した場合、プリンタから Windows へ通知されるシリアル番号が変わります(無効時：“0” ⇒ 有効時：“シリアル番号”)。

これにより、Windows の USB ポートも変更されるため、接続ポートの更新が必要となります。

3.3.2 プリンタのセットアップ情報を確認（取得）する

プリンタに設定されてあるセットアップ情報を取得し、ユーティリティの画面に表示します。

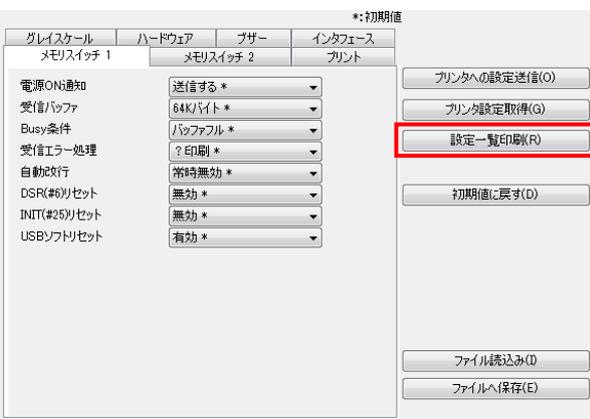
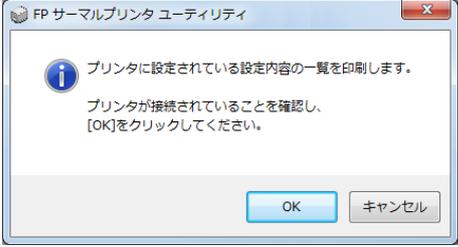
<操作方法>

1		<p>[プリンタ設定取得]をクリックします。</p>
2		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し [OK] をクリックします。</p>
3		<p>情報取得中を示すメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p> <p>↓</p> <p>メッセージボックスが消えるとプリンタから取得した設定内容が画面の [メモリスイッチ 1][メモリスイッチ 2][プリント][グレースケール][ハードウェア][ブザー][インタフェース] タブに反映されます。</p>

3.3.3 プリンタのセットアップ情報を印刷する

プリンタに設定されてあるセットアップ情報の一覧を印刷します。

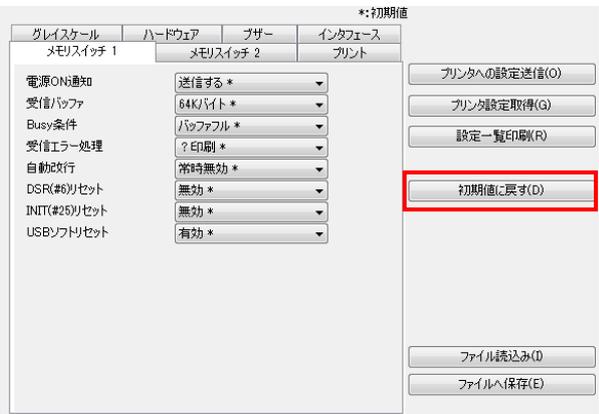
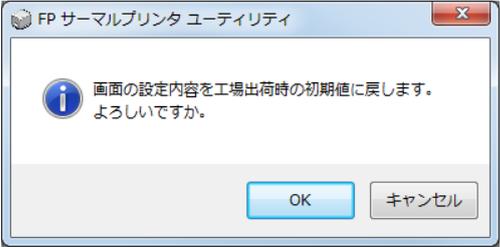
<操作方法>

1		<p>[設定一覧印刷] をクリックします。</p>
2		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し [OK] をクリックします。 ↓ プリンタからセットアップ一覧が印刷されます。</p>

3.3.4 セットアップの内容を初期値に戻す

画面のメモリスイッチ 1、メモリスイッチ 2、プリント、グレースケール、ハードウェア、ブザー、インタフェースタブ内の設定を工場出荷時の初期値に戻します。

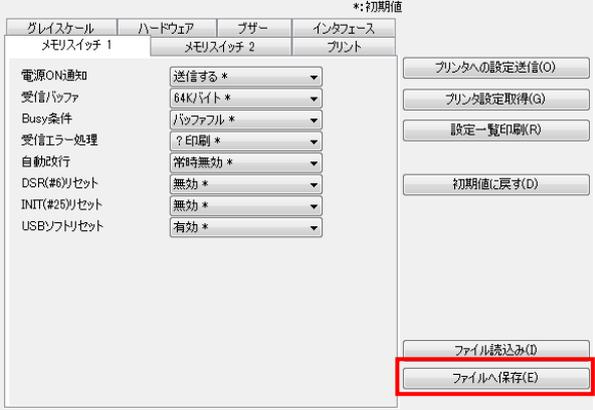
<操作方法>

<p>1</p>	 <p>The screenshot shows a settings window titled '*:初期値'. It has tabs for 'グレースケール', 'ハードウェア', 'ブザー', and 'インタフェース'. Under 'メモリスイッチ 1', 'メモリスイッチ 2', and 'プリント', there are various settings with asterisks indicating they are factory defaults. A button labeled '初期値に戻す(D)' is highlighted with a red box.</p>	<p>[初期値に戻す]をクリックします。</p> <p><ガイド> 設定項目の末尾に “*” が付いているものが初期値を示します。</p>
<p>2</p>	 <p>The dialog box contains the message: '画面の設定内容を工場出荷時の初期値に戻します。よろしいですか。' (Reset the screen settings to factory default values. Is it all right?). There are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.</p>	<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し [OK] をクリックします。</p> <p>↓</p> <p>画面の[メモリスイッチ 1][メモリスイッチ 2][プリント][グレースケール][ハードウェア][ブザー][インタフェース]タブ内の設定が工場出荷時の初期値に戻ります。</p>

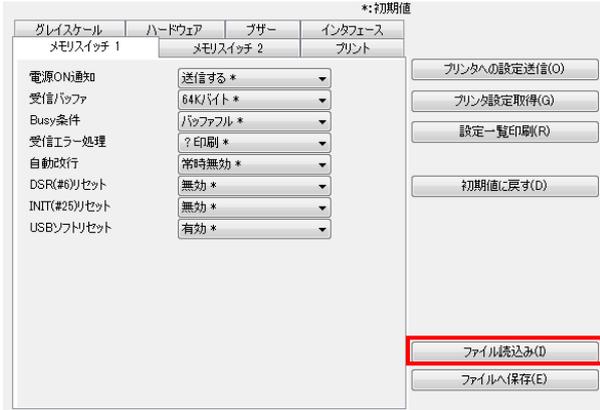
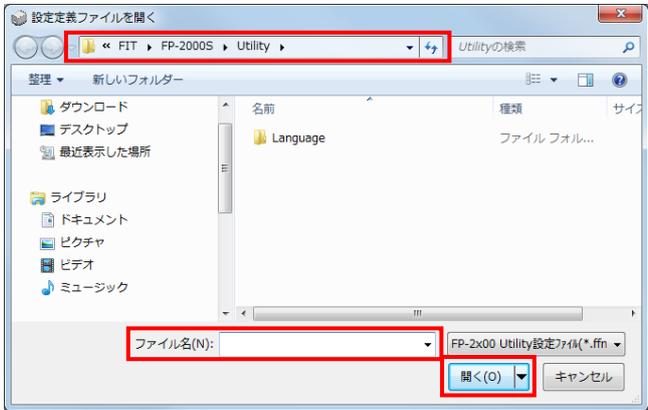
3.3.5 セットアップの内容をファイルに保存し読み込む

画面に表示されている設定内容をファイルに保存し、読み込むことができます。これを利用することにより、一度設定した内容を別のパソコンから使用することや、別のプリンタへ設定することが可能です。

〈操作方法 - ファイルに保存する〉

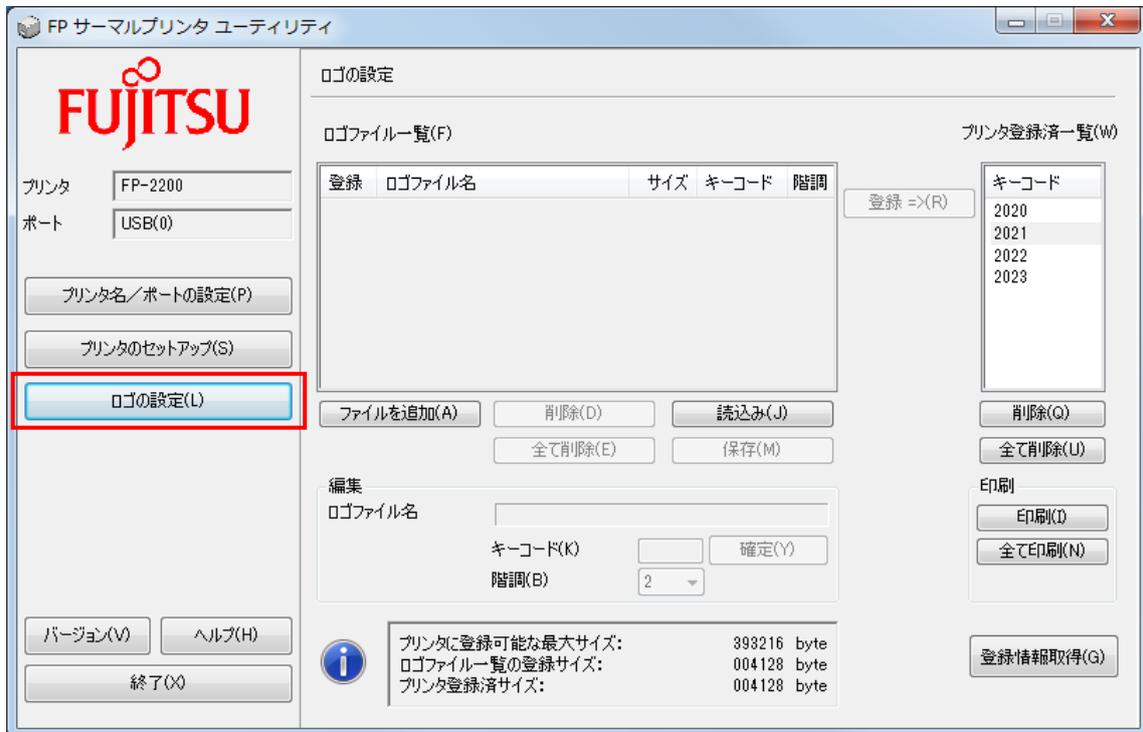
1		<p>[ファイルへ保存] をクリックします。</p>
2		<p>[保存する場所]の指定と、 [ファイル名]に保存するファイル名を入力し、[保存]をクリックします。 ↓ 指定した場所にファイルが保存されます。</p>

〈操作方法 - 保存したファイルを読み込む〉

1		<p>[ファイル読み込み] をクリックします。</p>
2		<p>[ファイルの場所]と[ファイル名]を指定し、[開く]をクリックします。</p> <p>↓</p> <p>画面の[メモリスイッチ1][メモリスイッチ2][プリント][グレースケール][ハードウェア][ブザー][インタフェース]タブに読み込んだファイルの設定内容が反映されます。</p> <p>〈ガイド〉 読み込むファイルの種類はプリンタ装置ごとに異なります。別のモデルで保存したファイルの読み込みはできませんのでモデルごとに保存するようにしてください。</p>

3.4 ロゴの設定

ここでは、[ロゴの設定] 画面の操作について説明します。[ロゴの設定] 画面は、メイン画面において [ロゴの設定] をクリックすることにより表示されます。



本画面では、ロゴの登録や削除など、ロゴに関する設定を行うことができます。

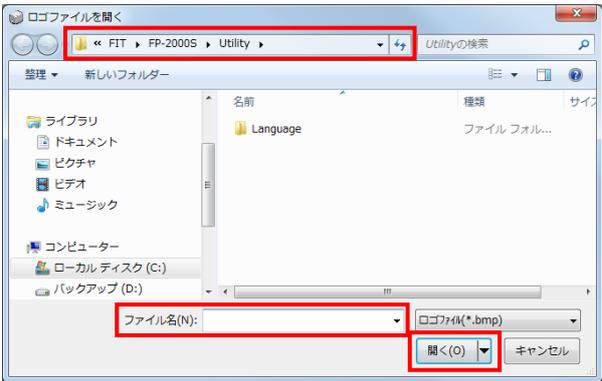
<ガイド>

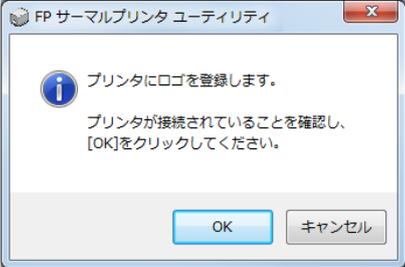
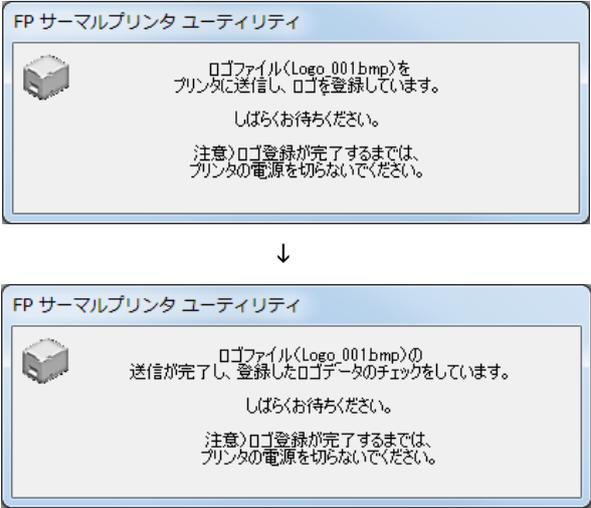
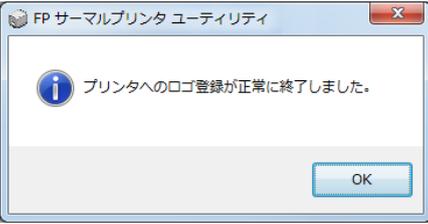
プリンタとの接続が確認され最初に本画面が開かれるときに、プリンタに登録されているロゴのキーコード情報を取得します。取得中はメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。取得に成功すると [プリンタ登録済一覧] に取得したロゴのキーコードが表示されます。

3.4.1 ロゴをプリンタに登録する

ロゴ印刷で使用するロゴファイルをプリンタのメモリ内に登録します。
登録したロゴは、プリンタの電源をオフにした後も記憶されます。

<操作方法>

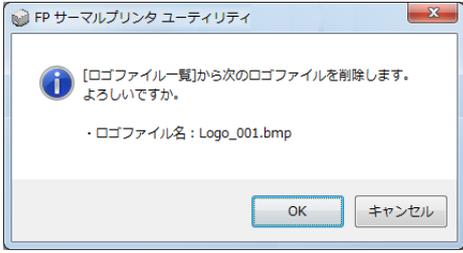
<p>1</p>		<p>[ロゴの設定]画面で[ファイルを追加]をクリックします。</p>
<p>2</p>		<p>登録する画像の階調を選択し、[OK]をクリックします。</p> <p>※ 階調はFP-2200、FP-2100 で設定可能です。</p>
<p>3</p>		<p>登録するロゴファイルを指定します。 [ファイルの場所]と[ファイル名]を指定し、[開く]をクリックします。</p> <p><ガイド> 使用できるファイルの種類は、Windows ビットマップファイル (BMP 形式) です。</p>
<p>4</p>	 <p><ガイド></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [ロゴファイル一覧]への追加は、最大 60 個まで可能です。 ・ プリンタに登録可能な最大サイズは、プリンタのセットアップの[グラフィックメモリ]で設定されている値までです。 ・ [キーコード]とは、プリンタ内でロゴを管理する際の識別 ID です。 4 桁の 16 進数で表現され、2020 から割り振られます <p>※ [階調]と[キーコード]を変更する際は、3.4.2 章を参照ください。</p>	<p>[ロゴファイル一覧]にファイルが追加されます。</p> <p>登録は複数のロゴをまとめて行うことができます。 1～2 を繰り返し、登録するロゴを[ロゴファイル一覧]に追加します。</p>

<p>5</p>		<p>[登録=>)をクリックします。</p> <p><ガイド> [ロゴファイル一覧]の[登録]にチェックがついているロゴが登録されます。チェックボックスを操作することで、必要なロゴのみを登録することができます。</p>
<p>6</p>		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し[OK]をクリックします。</p>
<p>7</p>		<p>登録中に続けてチェック中を示すメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p>
<p>8</p>		<p>終了のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。</p>
<p>9</p>		<p>[プリンタ登録済一覧]に登録したロゴのキーコードが反映されます。</p>

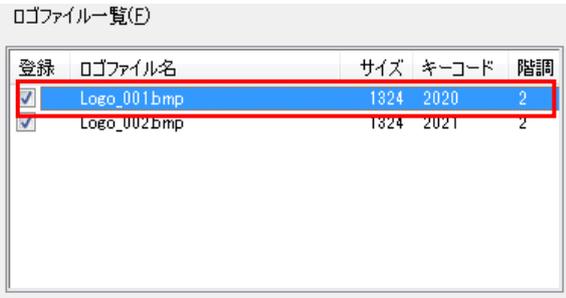
3.4.2 ログファイル一覧を編集する

[ログファイル一覧]に追加されたロゴをリストから削除したり、[階調]や[キーコード]の設定を変更することができます。

<操作方法 - 削除>

1		<p>[ログファイル一覧]から削除するロゴをクリックし、選択します。</p>
2		<p>[削除]をクリックします。</p> <p><ガイド> 全てのロゴをリストから削除する際は、[全て削除]をクリックします。この場合、[ログファイル一覧]でロゴを選択する必要はありません。</p>
3		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し[OK]をクリックします。</p> <p>↓</p> <p>[ログファイル一覧]から指定されたロゴが削除されます。</p>

<操作方法 - 設定の変更>

1		<p>[ログファイル一覧]から設定を変更するロゴをクリックし、選択します。</p>
2		<p>[編集]グループで[キーコード]の変更と、階調の設定を確認し、[確定]をクリックします。</p> <p>↓</p> <p>[ログファイル一覧]に変更した内容が反映されます。</p>
<p><ガイド></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [キーコード]は、16進数の4桁（半角数字で上位2桁が20~7E、下位2桁が20~7E）で指定します。 ・ 階調はFP-2200、FP-2100で設定可能です。 		

3.4.3 ログファイル一覧の内容をファイルに保存し読み込む

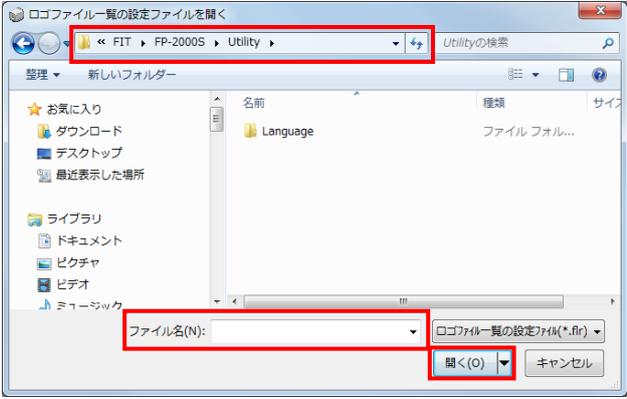
[ログファイル一覧]の内容をファイルに保存し、読み込むことができます。
これを利用することにより、一度作成したリストを別のパソコンで使用することや、後から別のプリンタに登録する際に簡単な操作で行うことができます。

(保存されてあるログファイルの場所とファイル名は同じである必要があります)

<操作方法 - ファイルに保存>

1		[保存]をクリックします。
2		[保存する場所]の指定と、 [ファイル名]に保存するファイル名を入力し、[保存]をクリックします。 ↓ 指定した場所にファイルが保存されます。

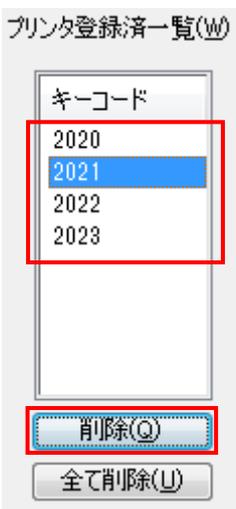
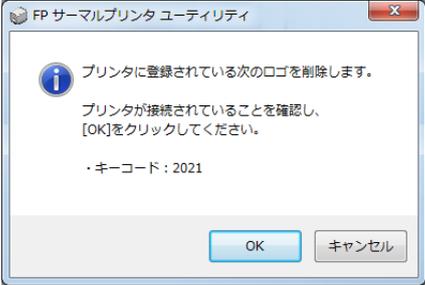
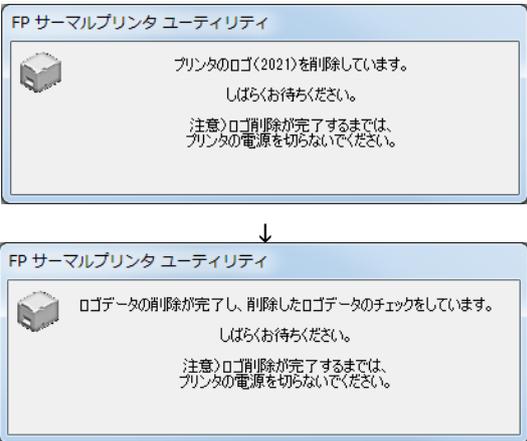
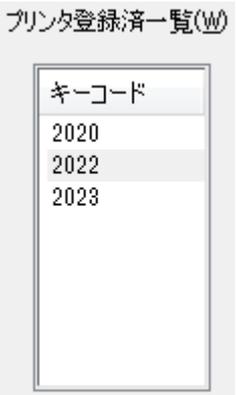
<操作方法 - ファイルを読み込む>

<p>1</p>		<p>[読み込み]をクリックします。</p>
<p>2</p>		<p>[ファイルの場所]と[ファイル名]を指定し、[開く]をクリックします。 ↓ [ロゴファイル一覧]に読み込んだファイルのロゴ情報が反映されません。</p> <p><ガイド> 保存したときから、ロゴ（ビットマップ）ファイルが削除または移動された場合、[ロゴファイル一覧]へは反映されません。</p>

3.4.4 プリンタに登録したロゴを削除する

プリンタに登録したロゴを削除します。

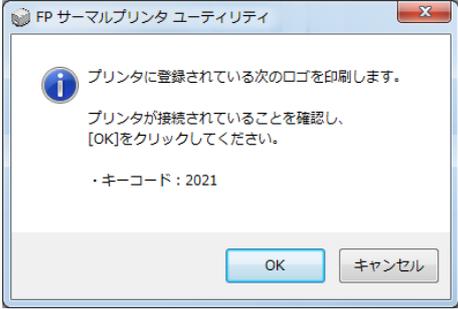
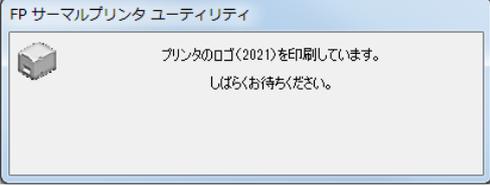
<操作方法>

1		<p>[プリンタ登録済一覧]から削除するロゴをクリックし、選択します。</p> <p>※ここでは、“2021”のキーコードのロゴを削除する例を示します。</p>
2		<p>[削除]をクリックします。</p> <p><ガイド> プリンタに登録されてある全てのロゴを削除する際は、[全て削除]をクリックします。この場合、[プリンタ登録済一覧]でロゴを選択する必要はありません。</p>
3		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し[OK]をクリックします。</p>
4		<p>削除中に続けてチェック中を示すメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p>
5		<p>[プリンタ登録済一覧]から指定したロゴが削除されていることを確認します。</p>

3.4.5 プリンタに登録したロゴを印刷して確認する

プリンタに登録したロゴのイメージを印刷して確認することができます。

<操作方法>

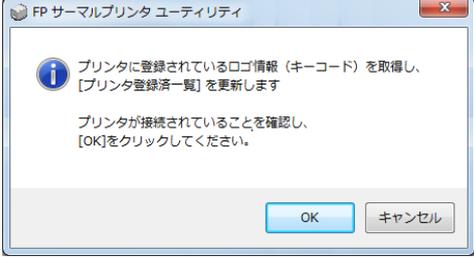
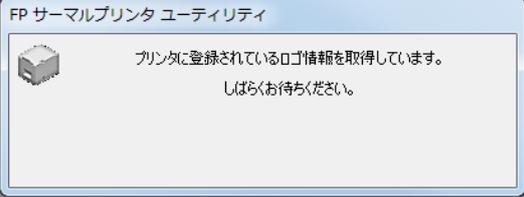
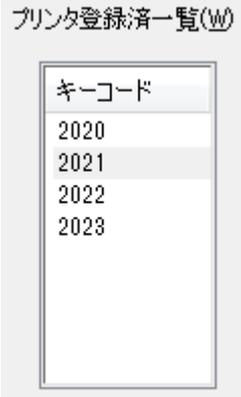
<p>1</p>		<p>[プリンタ登録済一覧]から印刷するロゴをクリックし、選択します。</p> <p>※ここでは、“2021”のキーコードのロゴを印刷する例を示します。</p>
<p>2</p>		<p>[印刷]をクリックします。</p> <p><ガイド> プリンタに登録されてある全てのロゴを印刷する際は、[全て印刷]をクリックします。この場合、[プリンタ登録済一覧]でロゴを選択する必要はありません。</p>
<p>3</p>		<p>確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し[OK]をクリックします。</p>
<p>4</p>		<p>印刷中を示すメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p> <p><ガイド> [全て印刷]を指定時、LAN環境で複数のプリンタを接続している場合は、印刷前にプリンタのロゴ情報を取得するメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。</p>

5	指定したロゴが印刷されます。	
	[ロゴファイル]	[印刷結果]
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="font-size: small;">ロゴ 2021 (単色)</p>  </div>

3.4.6 プリンタに登録してあるロゴ情報を取得する

プリンタに登録してあるロゴのキーコード情報を確認することができます。
通常、プリンタが接続されているときは、[ロゴの設定]画面を表示したときやロゴの登録、削除を行ったときに自動でプリンタの最新情報が[プリンタ登録済一覧]に反映されますが、手動で更新することもできます。

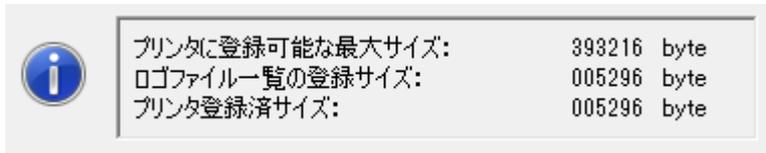
<操作方法>

1		[登録情報取得]をクリックします。
2		確認メッセージが表示されますので、画面の内容を確認し[OK]をクリックします。
3		取得中を示すメッセージボックスが表示されますので、そのままお待ちください。
4		プリンタから取得したキーコード情報が[プリンタ登録済一覧]に反映されます。

3.4.7 ログ登録可能なサイズを確認する

ログ登録可能な最大サイズや、登録しようとしているロゴの現在のサイズを[ロゴの設定]画面で確認することができます。

[ロゴの設定]画面の下部に以下の内容が表示されます。各サイズは、[ロゴの設定]や[登録情報取得]をクリックしたときなど、プリンタからロゴ情報を取得した際に更新されます。



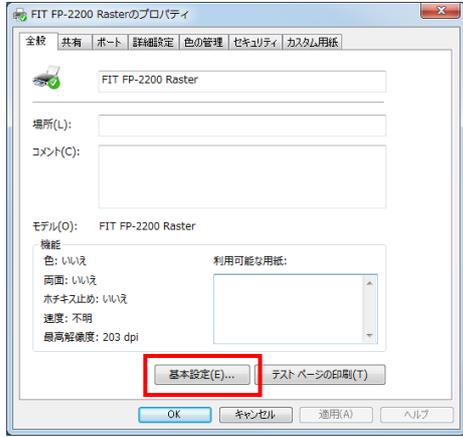
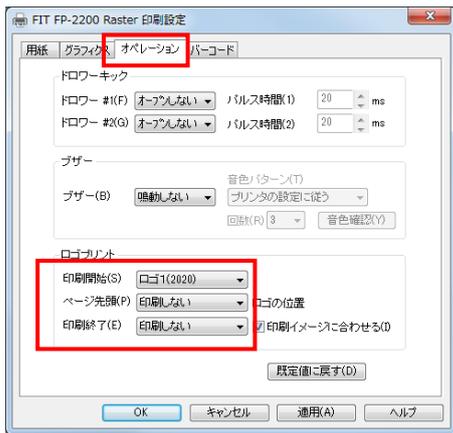
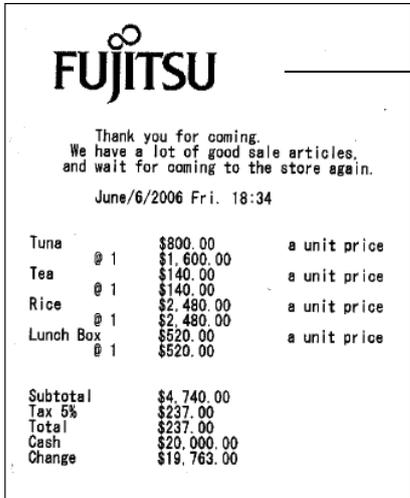
<項目の説明>

項目	説明
プリンタに登録可能な最大サイズ	<p>プリンタ装置のログ登録可能な最大サイズを表示します。</p> <p><ガイド> プリンタから取得できなかった場合は、[プリンタのセットアップ]の[グラフィックメモリ]の設定値を元に表示します。</p>
ロゴファイル一覧の登録サイズ	<p>[ロゴファイル一覧]の中で実際にプリンタに登録されるロゴの合計サイズを表示します。 合計サイズは、「プリンタ登録済ファイル」+「追加登録ファイル」で計算されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリンタ登録済ファイル [ロゴファイル一覧]の中で[プリンタ登録済一覧]内にあるロゴと同じキーコードのものを示します。 ・追加登録ファイル [ロゴファイル一覧]の中で[プリンタ登録済一覧]にない追加されたキーコードのロゴで、かつ[登録]にチェックがついているものを示します。 <p><ガイド> プリンタに登録されてあるロゴデータと、[ロゴファイル一覧]のロゴファイルについて、同じキーコードでデータが異なる場合、正確なサイズが算出されないことがあります。</p>
プリンタ登録済サイズ	<p>プリンタに登録されてあるロゴ（[プリンタ登録済一覧]に表示されているロゴ）の合計サイズを表示します。 プリンタから取得できなかった場合、“-”が表示されます。</p>

3.4.8 Windows ドライバを使用してロゴを印刷する

プリンタに登録したロゴは、Windows ドライバを使用して、印刷する位置（印刷の開始や終了、各ページの先頭）を指定し、ドキュメントと合成して印刷することができます。

<操作方法>

1		<p>Windows プリンタドライバのプロパティを開き、[基本設定]をクリックします。</p>
2		<p>[オペレーション]タブを開き、ロゴの印刷位置（印刷開始、ページ先頭、印刷終了）に印刷するロゴを指定します。</p> <p><ガイド> 設定項目の()内の数字は、ロゴのキーコードを示します。</p> <p>プリンタドライバの操作に関する詳細は、「Windows ドライバユーザーズガイド」を参照ください。</p>
3	<p>アプリケーションから印刷を実行します。 以下に印刷結果の例を示します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;">  </div> <p style="margin-left: 400px;">ロゴ</p> <p style="margin-left: 350px;">本文</p>	

3.5 バージョン・ヘルプの表示

本ユーティリティのバージョン情報とヘルプは、メイン画面の[バージョン]、[ヘルプ]をクリックすることにより表示されます。



本ユーティリティのバージョンが表示されます。

本ドキュメントが表示されます。

4 使用上の注意

ここでは、ユーティリティを使用する際の注意事項について説明します。

- (1) シリアルインタフェースで接続している場合、[フォーマット]設定を “7EVEN1”、“7ODD1” にすると、[ロゴの設定]の[登録]、[削除]、[印刷]が正しく行われなかったことがあります。
[フォーマット]設定は、“8NONE1”、“8EVEN1”、“8ODD1” でご使用ください。

5 改訂履歴

Revision	更新日
1.0.0.0	初版(2016/12/28)
1.0.0.1	第2版(2019/06/03)
1.0.1.0	第3版(2022/08/25)


FUJITSU